

リーディングDXスクール事業 【実践事例】 相模原市立津久井中央小学校

【校務DX】ポータルサイトの運用による資料の「見える化」

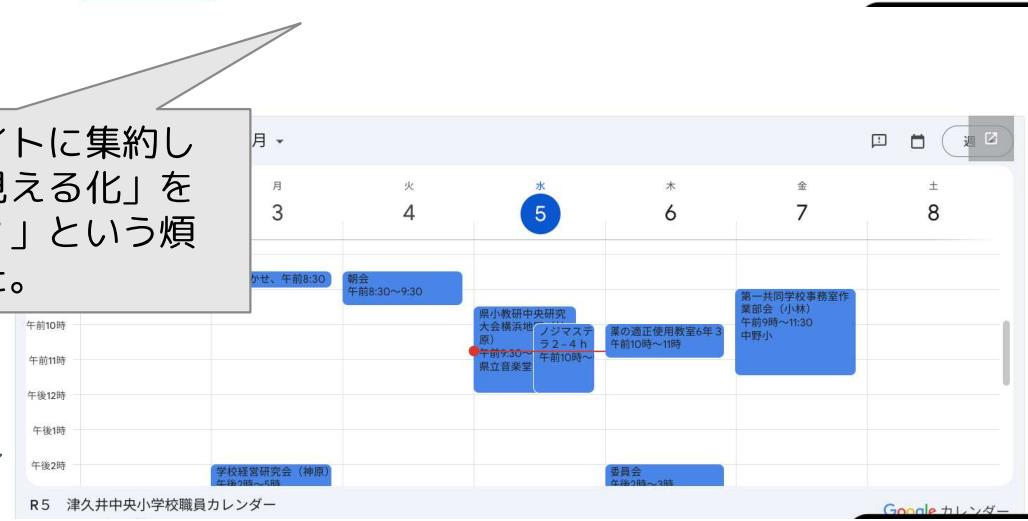
学校ポータルを作成し、教育計画や会議資料、校内研究などの資料を一つのサイトに集約することで、会議時間の短縮につながった。また個人のタスクをリストにして「見える化」することで、業務の滞りが少なくなった。



「お知らせ」には打合せ、確認してほしい内容を掲載した。

資料を一つのサイトに集約したことによる「見える化」を行い、「どこに？」という煩わしさが減少した。

「カレンダー」に学年・個人の業務を「見える化」することにより「チーム学校」の意識向上した。



Google カレンダー